

事業概況

2018年3月期 決算説明会

2018年5月10日



代表取締役社長COO 石塚 忠

目次

1. 18年3月期の受注結果
2. 19年3月期の受注目標
3. 受注方針と注力案件
4. プロジェクトの遂行状況
5. LNGカナダについて
6. 米国市場に対する方針
7. EPCの領域拡大への取り組み

1. 18年3月期の受注結果

連結受注額 5,478億円

海外

3,983億円

- ▶モザンビーク FLNG
- ▶アルジェリア 原油集積・処理設備
- ▶アメリカ LNG※
(※ 受注計上は2019年度を予定)
- ▶インドネシア ガス処理

国内

1,495億円

- ▶広島 CO2分離回収設備
- ▶三重 太陽光発電
- ▶埼玉 病院
- ▶和歌山 医薬
- ▶兵庫 化学 等

2. 19年3月期の受注目標

連結受注目標 1兆円

海外

8,500億円

国内

1,500億円

**メガLNGの再開など、
マーケットの拡大を反映した受注目標**

3. 受注方針と注力案件

優良案件を選別受注



4. プロジェクトの遂行状況

一部プロジェクトは管理強化を継続

▶ 今期売上予測 500-1,000億円

ヤマル LNG	(ロシア)	今期第2トレイン完工
ガス昇圧設備	(アルジェリア)	建設工事開始

▶ 今期売上予測100-500億円

石油精製	(クウェート)	モジュール製作中
FLNG	(モザンビーク)	第2トレイン完工予定
イクシスLNG	(オーストラリア)	今期完工予定
石油精製	(サウジアラビア)	設計・調達ピーク
原油集積・処理	(アルジェリア)	設計・調達ピーク
原油・ガス処理	(アルジェリア)	設計・調達ピーク
FLNG	(マレーシア)	トップサイド建設中
ガス処理	(バーレーン)	今期完工予定
メガソーラー	(岡山)	建設工事ピーク

・前期末段階で進捗率70%
・今期完工予定
・既設工事 (JV/パートナー) の管理継続

・建設工事最盛期
・工事が複雑
・厳密な工程管理が必要

5. LNGカナダについて

史上最大の受注金額

➤プロジェクト遂行方針

- ✓USGCの経験を最大限活用
- ✓建設管理がポイント、積極的に関与
- ✓ヤマル・イクシスで培ったモジュール工法のノウハウを活用

生産能力	年産650万トン以上×2系列 (将来4系列に拡張するオプションを含む)
顧客名	LNGカナダ社 (Shell 50%、CNPC 20%、KOGAS15%、 三菱商事15%)



6. 米国市場に対する方針

米国は引き続き有望マーケット



7. EPC領域拡大への取り組み

戦略的な施策を迅速に実行

オフショア分野

- ＜FLNG（浮体式天然ガス液化設備）＞
 - ✓ トップコントラクターとしての地位を盤石に
 - ✓ COOEC（中国有力モジュール製作会社）との協業
- ＜FPSO（浮体式（石油/ガス）生産・貯蔵・積出設備）＞
 - ✓ ガーナのFPSO保有・備船事業への参画
 - ✓ ガスFPSOの入札を検討

インフラ分野

- ＜発電＞
 - ✓ 国内での実績を活かし、海外市場に参入
(ベトナム太陽光)
 - ✓ 国内の洋上風力発電等も視野に
- ＜その他＞
 - ✓ 海外の空港設備の受注を目指す

将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行っていただきますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ先
日揮株式会社 経営統括本部 広報・IR部
Tel:045-682-8026 Fax:045-682-1112
E-mail: ir@jgc.com